



産技高専NEWSは毎年2回発行する予定です

TOP NEWS

高専ロボコンの全国大会へ出場！



2018年10月14日(日)に行われた、NHK高専ロボコン関東甲信越地区大会において、荒川キャンパスAチーム「天才bottle学者」が準優勝、全国大会へ出場しました。今回の競技課題はペットボトルをテーブルに投げ立てる「Bottle-Flip Cafe」でした。フィールドに準備されたテーブルに、ロボットがペットボトルを運んで立てるといふもので、今回初めて「自律・自動ロボット」の製作に参加学生は挑戦しました。

荒川キャンパスAチーム「天才bottle学者」は準優勝として表彰され、賞状と盾をいただきました。他チームも健闘し、荒川キャンパスBチーム「風神雷神」は技術賞と特別賞(東京エレクトロン株式会社)を受賞、品川キャンパスBチーム「海の家ゆりかもめ」は特別賞(ROOM株式会社)を受賞しました。品川キャンパスAチーム「羽田海中喫茶」は残念ながら、予選リーグでの敗退となってしまいました。荒川キャンパスAチームも全国大会では敗退してしまいましたが、素晴らしい活躍でした。

ここからは平成29年度上半期にFacebook公式ページで注目された記事をご紹介します。
Facebook公式ページは右のQRコードを読み取っていただくか、HPからご覧ください。



【GCO】クリスマスパーティーを開催

2018年12月11日品川キャンパス、18日荒川キャンパスのGCO(Global Communication Oasis)にてクリスマスパーティーを開催しました。

GCOは、国際交流ルームともいわれ、本校学生が国際感覚を養う目的で平成25年度にオープンし、本校学生に校内で英語に気軽に触れられる場所と機会を提供しています。GCOでは、外国人講師の英会話レッスンを空き時間に予約無しで受けられるほか、英語のネイティブスピーカーとのフリートークによる英会話を楽しむこともできます。また、海外のDVDや資料などを自由に閲覧することもできます。

今回はその一環として、外国人講師と本校学生でクリスマスパーティーを開催し、ゲームなどを通して英語に触れるイベントとなりました。



▲クリスマスパーティーの様子

飛行ロボコンにて第2位入賞 & ベストデザイン賞を受賞！

日本航空宇宙学会主催の第14回全日本学生室内飛行ロボットコンテストが、2018年9月28日(金)～30日(日)に開催され、本校の学生が第2位入賞&ベストデザイン賞を受賞しました。

大会当日は4つの競技部門へ全国の大学と高専等から49チームが出場し、本校荒川キャンパスからは、一般部門に航空宇宙工学コース4年生、草谷研ゼミのFly-Breadチーム(岸隼平/リーダー、吉井悠人/パイロット、谷中友紀/工程管理、杉浦生/製造部長)が、また航空工作部からはユニークデザイン部門に2年生のTV-moverチーム(A2:石橋歩武、村松武明)が挑戦しました。

結果、一般部門でFly-Breadチームは大会前日の機体審査合格後、大会初日の予選を21機中第2位で決勝進出、翌日の決勝では9機中第2位で入賞(副賞:航空宇宙学会賞)し、更に特別賞のベストデザイン賞(副賞:ボーイング・ジャパン賞)を受賞しました。

受賞したFly-Breadチームのメンバーは4年生になった4月にゼミへ配属されてから、コツコツと5か月間かけて試作機2機と本番機、そして予備機2機の計5機を完成させ、大会に挑み、受賞することができました。

一般部門2位は、航空高専時代から出場している本校の記録を更新しました。



▲大会当日のFly-Breadチーム

風景印に採用されました

本校荒川キャンパスの校舎、科学技術展示館、飛行機が荒川汐入郵便局の風景印に採用されました。

この風景印は2018年10月10日から実際に使用されていますが、2018年10月25日に妹尾荒川汐入郵便局長と、今回の架け橋となった飯野名誉教授にお越しいただき、記念状をいただきました。



▲実際の風景印

学生インタビュー



在校生の様子がわかる「学生インタビュー」をHPで公開しています。
[入学希望の方]ページからご覧ください。
さらに詳しい情報は本校公式ホームページ並びにFacebook、twitterをご覧ください。